キャラクター名
滝夜 紗南（たきや しゃな）

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ノイマン	ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	情報屋（なんでも屋）
オプショナル		年齢	20代前半(人間体)	性別	なし
覚醒	無知	衝動	破壊	初期侵食率	40 %
出自	孤独な魂	経験	仲間との接触	邂逅	好敵手

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	1	0	0			1
精神	4	1	2			7
社会	3	0	0			3

HP	29
行動値	9
(非装備時)	9
戦闘移動	14
全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ	8		交渉	1	
回避			知覚	1		意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
(59↓)0+1+2+3	ＲＣ	7r+14		30		@8/単体/侵蝕=8/同ｴﾝ不可 対象はドッジD-1個
(59↓)0+1+2+3+4	ＲＣ	7r+14		30		@8/3体/侵蝕=11/同ｴﾝ不可 対象はドッジD-1個
(100)0+1+2+3+5	ＲＣ	10r+16		42		@7/単体/侵蝕=11/同ｴﾝ不可 装甲無視 対象はドッジD-1個
(100)0+1+2+3+4+5	ＲＣ	10r+16		42		@7/3体/侵蝕=14/同ｴﾝ不可 装甲無視 対象はドッジD-1個

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：情報屋	
コネ：UGN幹部	
メモリー：真神 瀬那	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
No22「転生者(リンカーネーション)」	P	N		
伊比津美摘(いびつ みつみ)	P 友情	N 憐憫		
坂月かづ樹	P 好奇心	N 無関心		
ローザ・バスカヴィル	P 好奇心	N 憤懣		
天岸真琴	P 誠意	N 不安		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8	残り財産P： 6

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
ﾋｭｰﾏﾝｽﾞﾈｲﾊﾞｰ	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果：衝動判定ﾀﾞｲｽ+[Lv]個/侵蝕率基本値+5								
ｵﾘｼﾞﾝ：ﾚｼﾞｪﾝﾄﾞ	1	2	ﾏｲﾅｰ	至近	自身	自動	RB	
効果：[精神]判定の達成値+[Lv*2]								
力場の形成	5	3	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	視界	単体	自動	-	
効果：攻+[Lv*2]								
CR：ｵﾙｸｽ	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	-	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	
効果：C値「-Lv」(下限7)								
大地の牙	10	1	ﾒｼﾞｬｰ	視界	-	対決	-	
効果：攻+[Lv*2]/対象はドッジD-1個								
└スキルフォーカス	3	2	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	-	-	
効果：RC/組み合わせた判定達成値+[Lv*2]								
要の陣形	2	3	ﾒｼﾞｬｰ	-	3体	-	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	
効果：対象を3体に								
振動球	7	3	ﾒｼﾞｬｰ	視界	-	対決	100↑※	
効果：攻+Lv/装甲無視								
縮地	1	2	ｵｰﾄ	至近	自身	自動	-	
効果：戦闘移動,全力移動,離脱可能								
不可視の領域	1	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	LV*1000m^2	自動	-	
効果：最大[LV*1000]平方mの場所を隠蔽できる								
効果：								
効果：								
効果：								

■基本設定
・ガシャドクロのレネビ（オリジン：レジェンド）
・一人称「俺」
・性格：溌剌としている、やや無邪気、仲間の死を悼む気持ちは持っている
・オリジンの姿：巨大な髑髏

・UGN武上支部に協力している
・オーヴァードとして覚醒後、時折UGNからも依頼を受けている
・基本はどこにも属さないイリーガルのようなもの
・情報屋もしつつ、殺しも行っている
・基本的に他者を慮ることはないが、コバルトプランの後は少しだけセナちゃんにゴメンねと思っている

■戦闘スタイル：
・大地に眠る死霊たちを操り大地を揺るがし攻撃する『死霊傀儡(しりょうかいらい)』

■過去設定
そこは戦場だった。弓矢が飛び交い血しぶきが舞う。人の肉、腕、足、切り落とされた首が宙を舞う。
血の匂いが鼻をつき吐き気がする。まさに地獄と形容するに正しい場所だった。
一撃で死んだ者はまだ幸福であった。死ねなかった者は不幸だった。
誰も助けなど来ることもないその場所で息絶えるまで足掻くこともできなかった。
吐き捨てられ埋葬されることもなかった骸たち、その怨念、武者達の成れの果てがオレだった。
「ガシャドクロ」、妖怪呼ばわりされる存在であったことを後に知った。